

学校図書館だより

2014. 12. 5(金) 第5号

12月8日(月)～11日(木)

朝の読書の時間に読みます！

学級を回覧します。

各学年で朝の一斉読書の時間に学級で同じ本を読む取り組みを行っています。1・3年生はすでに終わっています。12月8日(月)から11日(木)は2年生で実施します。

2年生では「いじめのない社会の実現」を願って、本を準備しました。スリムタイプの移動用ブックコンテナ(ワゴン)は札幌市夢づくり支援事業の助成を受けています。★の本は、この企画のために今年購入した本です。☆印も今年購入した本です。本の準備にあたっては、日本教育公務員弘済会北海道支部第1回読書推進事業の助成と平成26年度札幌市読書推進実践研究校の助成を受けています。

読み終わったら、「読書生活デザインノート」に簡単にメモをしてください。

回覧方法

朝の読書の時間が終わったら回収→冊数を確認→帰りの会の終了後、次の学級へ運ぶ。

冊数確認は担任の先生にお願いいたします。

(学級から運ぶとき、学級に運ばれたとき、それぞれの学級で確認してください。)

<2年生 39冊>

月日	1組	2組	3組	4組
12/8 (月)	『勉強するのは何のため』☆	『沈黙』★	『友達いないは“恥ずかしい”のか』★	『オール1の落ちこぼれ、教師になる』☆
12/9 (火)	『オール1の落ちこぼれ、教師になる』	『勉強するのは何のため』	『沈黙』	『友達いないは“恥ずかしい”のか』
12/10 (水)	『友達いないは“恥ずかしい”のか』	『オール1の落ちこぼれ、教師になる』	『勉強するのは何のため』	『沈黙』
12/11 (木)	『沈黙』	『友達いないは“恥ずかしい”のか』	『オール1の落ちこぼれ、教師になる』	『勉強するのは何のため』

読むまえに・・・

1. 『勉強するのは何のため』 苦野一徳 日本評論社

P145 第4章「いじめはなくなるの？」から読んでください。

2. 『沈黙』 村上春樹 全国学校図書館協議会

ノーベル文学賞のときにも話題になった村上春樹の作品です。

3. 『友達いないは“恥ずかしい”のか』 武長脩行 平凡社

評論文の読み方を授業で終えた2年生に読んでほしい1冊。筆者の主張を読み取り、自分の考えを持って下さい。

4. 『オール1の落ちこぼれ教師になる』 宮本延春 角川書店

いじめられた経験のある著者の本。すでに読み終えた2年生の紹介文を掲載します。

「底辺から這い上がって」

内容は、オール1の生徒が教師になるまでの道のりである。

たとえ底辺でも、努力をすれば何にでもなれる。そのことをこの本が教えてくれた。

今、自信がない人はいるだろうか。何をしても上手くいかない人はいるだろうか。そんな人はこの本を読んでみるといい。突破口や手がかりが見つかるかもしれない。

読書のときは机の上は本だけにしましょう！